

## 五島市支所舎整備基本方針説明会でのご意見と市の考え方

説明会場でいただいたご意見と市の考え方をまとめましたのでお知らせします。

【岐宿会場】平成29年11月24日開催

説明会でのご意見	市の考え方
新館1階を執務室に改修した場合、建物中央に2本の柱が残るため、十分な通路の確保やオープンフロアができないのではないか。	柱があっても工夫により配置は可能。
2階にはトイレがないがどうするのか。	2階にもトイレを整備する。
新館の1階にある倉庫はどうするのか	代替りの倉庫を新築で整備する。
庁舎の面積について、市民および職員の利便性から考慮して面積を出してほしい	面積は事業費を比較するために仮の面積を出している。方針を決定して、設計をする段階で、その時の職員数や配置にあわせて規模を決めることになる。
支所別の概算費用はいくらか。	三井楽支所：約1億5千万円 岐宿支所：約2億8千万円 奈留支所：約4億5千万円 富江支所：3億3千万円（公民館と合築すると6億3千万円）
現在の2階は、階段を付けるだけで、現状と同様な使い方か。	階段とトイレを整備し、本館から書庫を移す。会議室はそのまま使う予定。
高齢者が会議に参加する際、階段を上がるのに苦労するため、エレベーターを設置してもらいたい。	検討します。
本庁で保管できないものを支所で保管しているので、本庁に引き上げてもらいたい。	本庁舎で書庫を整備するので対応したい。

【奈留会場】平成29年11月27日開催

説明会でのご意見	市の考え方
検討委員会の案も基本方針案と同様の案となっているか。	作業部会及び検討委員会も旧奈留小学校敷地に建替える案としている。
計画案を策定した後にパブコメとなっているが、まず市民の声を聞いてから策定しないのか。	計画案は細かい話しではなく、方向性を決めるというもの。規模等は設計で決めていくことになる。
総合センターはあと何年もつのか。	耐用年数を65年と想定するとあと20年程度。
富江と同じように公民館も含めて整備できないか。	奈留開発センターは国庫補助で耐震補強工事を行っており、地震の心配のない施設。また、補助金の返還の問題も出てくる。公民館の建替えが必要となった時期に検討する。

【三井楽会場】平成29年11月28日開催

説明会でのご意見	市の考え方
増築棟に支所機能が入りきれぬのか。	可能です。
本館棟はどうするのか。	解体し、跡地は駐車場へ整備します。
エレベーターの規模は。	今後検討します。
本館裏の車庫の取り扱い。	そのまま利用する予定です。
消防小屋（消防団）を出動しやすくできないか。	検討します。

【富江会場】平成29年11月29日開催

説明会でのご意見	市の考え方
本庁建替えの説明の時に支所の話はなかった。市民に聞かないで勝手に進めている。地震は今まで起こったことはない。今の庁舎を残したらいい。建物を立派にしても何もならない。	耐震診断の結果、震度6強の地震で倒壊の危険性があり、行政としては整備する必要がある。住民意見では作業部会に地元の方を含めて検討した。意見を頂きながら進めた。地元議員の意見も頂いている。
消防を高校跡地に持っていくと良い面もあるし悪い面もある。現在地がいいのではないか。認定子ども園もある。	消防は認定子ども園の反対側の端を予定しており、間にスペースができる。現地では駐車スペースも広くとれない。
耐震補強してもすぐに建替えの検討になるので建替えに賛成。	
工事中の公民館の代替え施設はどうするのか。	検討します。
若い人や町内会の人を集めて、議論させ多数決で決定する。これが民主主義。まとめるのは簡単ではないので議会がある。富江に住んでいない本庁の人が考えるのではなく、地域の方が議論した内容で整備してもらいたい。スケジュールについても、3月末になっているが、柔軟な考えで進めてもらいたい。地域のことは地域に任せたい。急ぐ必要はない。まとまるまで何回でも議論したらいい。	計画策定は基本的な方針等の策定で細かい設計まで決めるものではない。
設計の前に、本庁主導で進めるのではなく、地元の考えを入れながら進めること。	議論の方法については今後検討調整したい。
完成はいつを予定しているのか。	整備の順番は今後検討する。